【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成19年6月7日(2007.6.7)

【公開番号】特開2005-303737(P2005-303737A)
【公開日】平成17年10月27日(2005.10.27)
【年通号数】公開・登録公報2005-042
【出願番号】特願2004-118230(P2004-118230)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　5/232　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/225　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/91　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ 101/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　5/232　Ｚ
Ｈ０４Ｎ　5/225　Ｆ
Ｈ０４Ｎ　5/91　Ｊ
Ｈ０４Ｎ 101:00

【手続補正書】
【提出日】平成19年4月13日(2007.4.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
被写体を撮像する撮像手段と、
前記撮像手段の撮像条件を設定するためのメニューの表示処理に係る設定内容を記述した操作制御ファイルと、前記撮像手段により得られた画像データとを関連付けて記録媒体に記録する記録手段とを備えることを特徴とする撮像装置。
【請求項２】
前記記録媒体から前記画像データと共に前記画像データに関連した前記操作制御ファイルを読み出す読み出し手段と、
前記操作制御ファイルに記述される設定内容に応じて前記メニューを表示する表示手段とを備えることを特徴とする請求項１に記載の撮像装置。
【請求項３】
前記操作制御ファイルは、前記メニューの表示階層の変更に応じた設定内容を記述していることを特徴とする請求項１又は２記載の撮像装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】撮像装置
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更

【補正の内容】
【０００８】
本発明の撮像装置は、被写体を撮像する撮像手段と、前記撮像手段の撮像条件を設定するためのメニューの表示処理に係る設定内容を記述した操作制御ファイルと、前記撮像手段により得られた画像データとを関連付けて記録媒体に記録する記録手段とを備えることを特徴とする。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正９】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正１０】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
本発明によれば、撮像手段の撮像条件を設定するためのメニューの表示処理に係る設定内容を記述した操作制御ファイルと、撮像手段により得られた画像データとを関連付けて記録媒体に記録するようにしたので、撮影時の画像データを基に所望の操作制御ファイルを利用することが可能となる。